United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

UNESCO Associated Schools

平成２８年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成２８年４月～平成２９年３月

１．学校概要

学校名　東邦高等学校

種　別　☐保育園・幼稚園　☐小学校　☐小中一貫教育
☐中学校　☐中高一貫教育　☑高等学校
☐教員養成　☐技術/職業教育
☐特別支援学校　☐その他（　　）

所在地　〒465－8516
名古屋市名東区平和が丘３－１１

E-mail　t-mail@toho-h.ed.jp

Website　http://www.toho-h.ed.jp/

児童生徒数　男子　731 名　女子　947 名　合計　1678 名
児童・生徒の年齢　16 歳～　18　歳

２．実施活動（複数選択可）

☑　地球規模の問題に対する国連システムの理解
☑　国際理解
☑　世界遺産
☐　平和・人権
☐　環境
☐　気候変動
☐　生物多様性
☐　エネルギー
☐　防災
☐　食育
☑　伝統文化
☐　そのほか（　　）

３．活動内容

（１）１年間の主な活動内容について記載願います。

１）１年生普通科普通コース、人間健康コース、美術科全クラスで世界遺産学習

英語Ⅰの授業にてグループごとに世界遺産を一件選び、その遺産の価値、抱える課題と将来に残すための活動について英語でポスターセッションを行った。世界遺産をただの観光地として見るのではなく、地球規模の課題を考える目的で実施した。

２）１年生文理特進コースで世界遺産学習を年間の取り組みにした。

外国人教員が行う Communicative English では、それぞれの学期で以下の通りのテーマをもって英語でプレゼンテーションをさせた。

1学期　今ある世界遺産を知り、その価値、課題を知る。
2学期　身の回りにあるものの中で、世界遺産にしたいと思うものを一つ選び、価値とその理由をプレゼンテーション
3学期　危機遺産について説明する。

３）日本ユネスコ協会連盟の未来遺産運動に参加

京都上賀茂神社の葵祭を継承するために、数を減らしている「フタバアオイ」を育てることで世界遺産上賀茂神社と葵祭を次世代につなぐ取り組み。日本ユネスコ協会連盟の未来遺産運動の中にも指定されている「葵プロジェクト」である。上賀茂神社より「フタバアオイ」を株分けしていただき、数年育てて、数を増やして帰す取り組み。各学年に配置したユネスコ委員による水やりを中心とした世話を継続している。

４）世界遺産学習を姉妹校交流会で発表

主には3)の葵プロジェクトについて世界遺産上賀茂神社、葵祭の精神を葵プロジェクトに参加することと同時に世界に発信した。

（２）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☑ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☑ 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（　　）